



◇防火設備◇

建築基準法第2条第9号の2口等の規定により、耐火建築物等の外壁の開口部で延焼のおそれがある部分には、「20分間の遮炎性能を有した防火設備」を設けなければならない。

当該防火設備は、大臣が告示で定める仕様に適合するものか、個別に大臣認定を受けたものでなければならない。

当社の製品は、それぞれ個別に試験を受け、防火設備として認定されています。

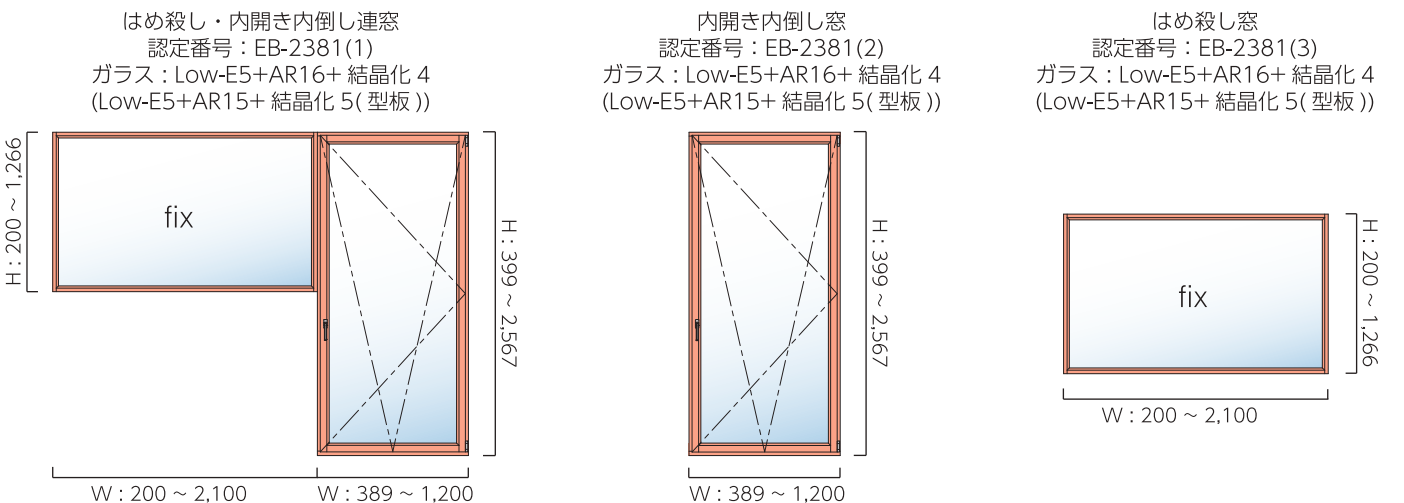
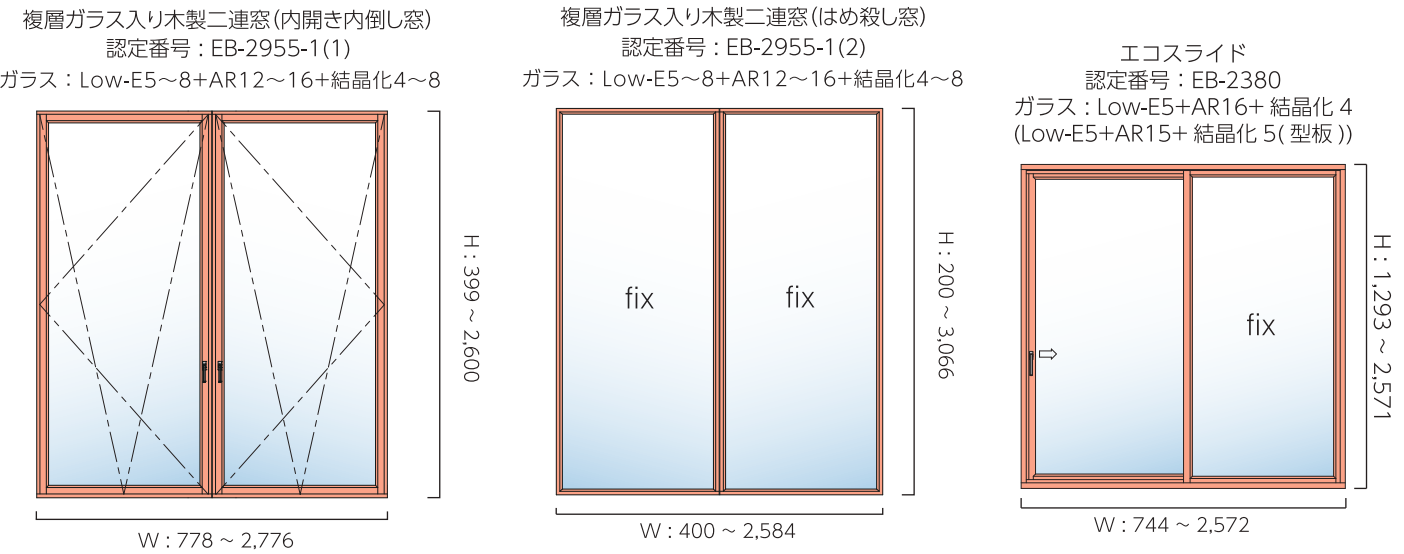
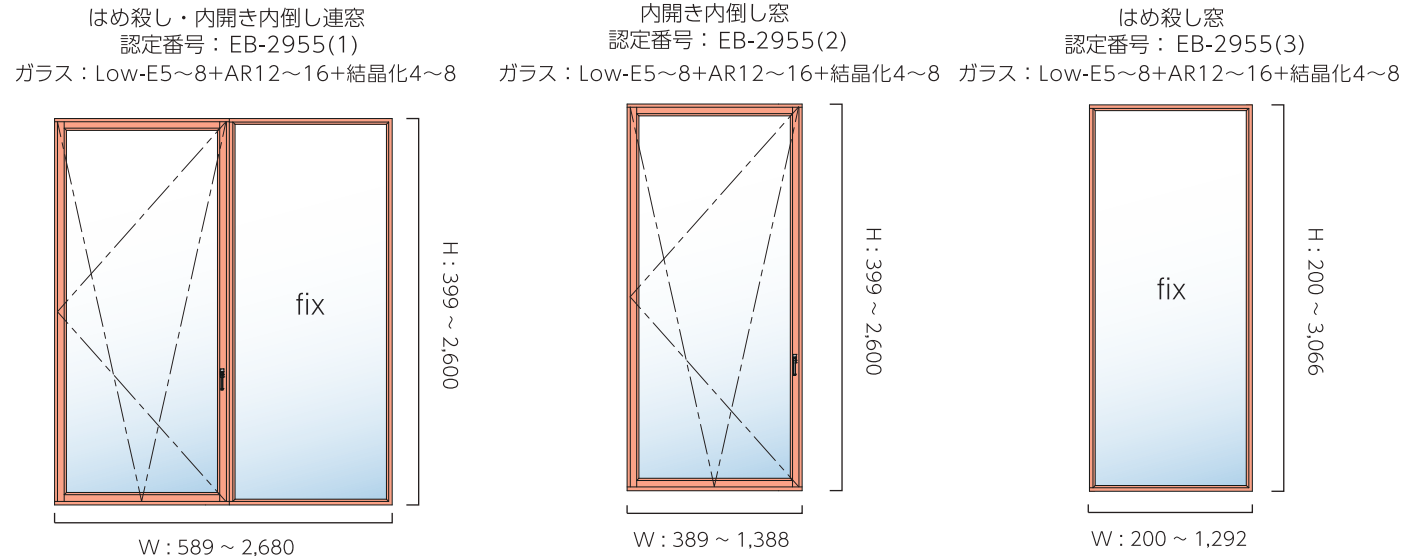


個別に取得している防火設備の認定書

防火設備 認定品一覧

ガラスは、「屋外側 + 中空層 + 屋内側」の順で表記。
Low-Eは低放射ガラス、ARはアルゴンガス入り、結晶化は耐熱結晶化ガラス、PYPは耐熱強化ガラス、PWは網入りガラス、数字は厚みを示す。

結晶化ガラス仕様

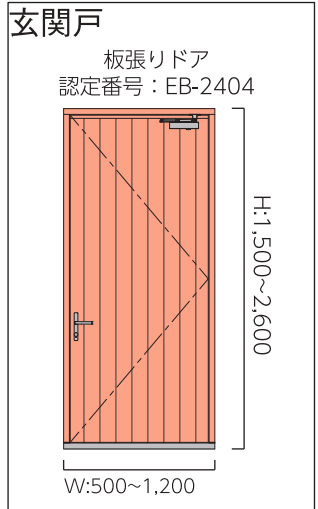


◆優れた断熱性能を有した防火設備◆

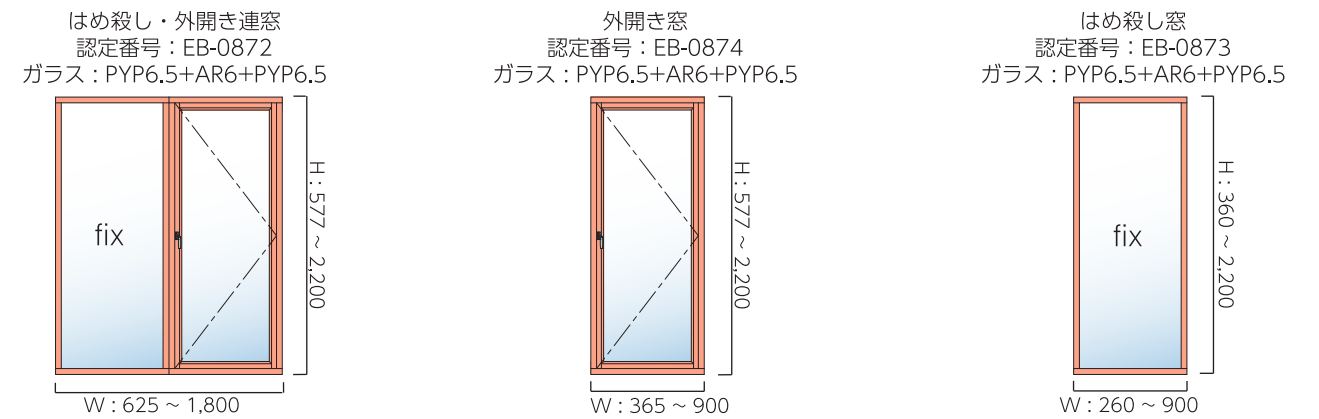
防火用の特殊な材料に極力頼らない独自の構造により、非防火の製品と比較しても遜色ないレベルの断熱性能を有しています。これは、他の素材のサッシには真似できない、木製サッシならではの強みの一つです。

◆豊富な窓種をラインナップ◆

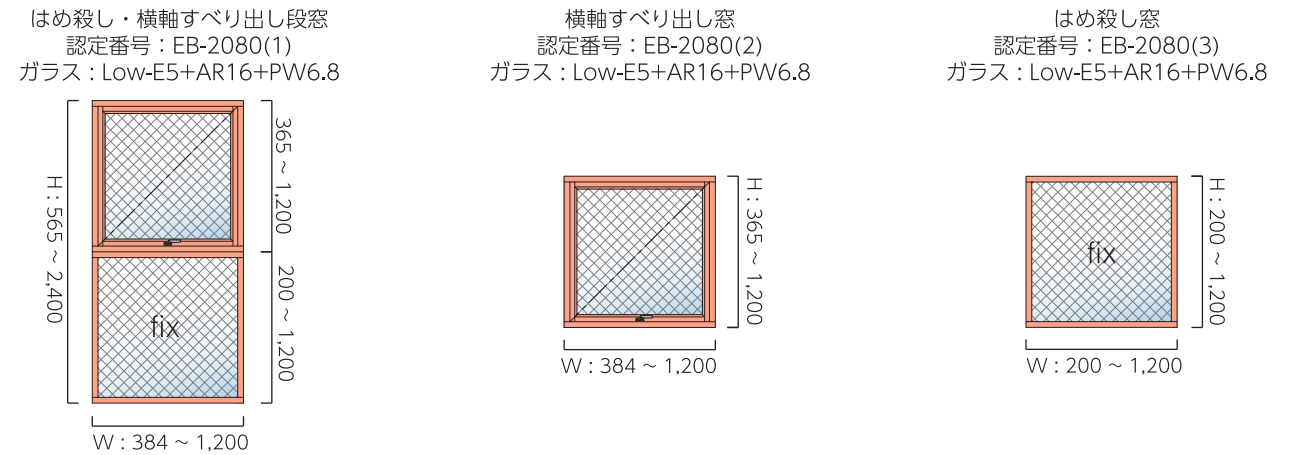
これまで取得した防火認定番号は27種(2021年4月現在)。日々研究開発に取り組み、窓種や寸法、性能の向上を目指しています。これまでの知識と経験により、自信をもって提供できる製品を選抜して掲載しています。



耐熱強化ガラス仕様



網入りガラス仕様



- ・防火設備はそれぞれの申請仕様に従って製作するため、寸法や使用金物などに制限があります。
 - ・EB-2404板張りリドアの下枠をステンレス製の沓摺とした場合は、施工の際に必ず内部へモルタルを充填してください。
 - ・樹種と塗料は、通常弊社で取り扱いのあるものからお選びいただけます(※)。
 - ・非掲載の認定番号: EB-0034、EB-0048、EB-0062、EB-0076、EB-0090、EB-0869、EB-0870、EB-0871、EB-2871(1)~(3)
- ※ 樹種: 米松、米ヒバ、青森ヒバ集成材、杉(国産)、塗料: シッケンズセトールHLSe(チーク、ナチュラル、ダークオーク、マホガニー、ウォールナット、エボニー)

